

Rec'd PCT/PTO 18 FEB 2005
PCT/JP02/11898

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

14.11.02

23

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office

出願年月日
Date of Application:

2002年10月 1日

REC'D 17 JAN 2003
WIPO
PCT

出願番号
Application Number:

特願2002-289046

[ST.10/C]:

[JP2002-289046]

出願人
Applicant(s):

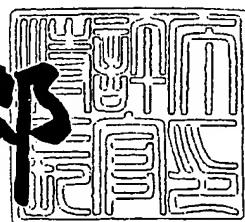
株式会社ネットワークス・プラス

PRIORITY
DOCUMENT
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH RULE 17.1 (a) OR (b)

2002年12月24日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特2002-3101751

【書類名】 特許願
 【提出日】 平成14年10月 1日
 【整理番号】 N-16-3
 【あて先】 特許庁長官殿
 【国際特許分類】 G06F 12/00
 【発明者】
 【住所又は居所】 東京都港区芝3丁目13-4 コーポ芝公園 503
 【氏名】 藤枝 熱
 【発明者】
 【住所又は居所】 神奈川県茅ヶ崎市香川1326
 【氏名】 野島 哲也
 【特許出願人】
 【識別番号】 501195485
 【氏名又は名称】 株式会社ネットワークス・プラス
 【代表者】 小倉 道生
 【代理人】
 【識別番号】 100076141
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 市之瀬 宮夫
 【電話番号】 03-3263-9524
 【手数料の表示】
 【予納台帳番号】 062156
 【納付金額】 21,000円
 【提出物件の目録】
 【物件名】 明細書 1
 【物件名】 図面 1
 【物件名】 要約書 1
 【包括委任状番号】 0208465
 【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 コミュニケーション・システム及びウェブ情報送出処理装置

【特許請求の範囲】

【請求項1】 画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データ、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データ、及び、情報入力画像データを形成するとともに、前記情報入力画像データを送出でき、かつ、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを送信するウェブ情報送出処理装置と、

各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を有するユーザー端末装置とが通信系統で接続されてなるコミュニケーション・システムであって、

前記ユーザー端末装置は、入力されたURLに基づいて前記ウェブ情報送出処理装置にアクセスし、所定の情報入力画面データを前記ウェブ情報送出処理装置から当該ユーザー端末装置に取込んで前記表示手段に表示させ、当該情報入力画面データが要求する情報に対する情報が入力されたときに当該情報を前記ウェブ情報送出処理装置に送出し、

かつ、前記ユーザー端末装置は、当該情報の送出によって前記ウェブ情報送出処理装置から送られてくる前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを表示手段上に表示させ、前記隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にすることによりコミュニケーションしようとする情報を提供できるようにしたことを特徴とするコミュニケーション・システム。

【請求項2】 画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成し、かつ、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末宛

に通信系統に向けて送信できる手段を備えたことを特徴とするウェブ情報送出処理装置。

【請求項3】 画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データ、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データ、及び、情報入力画像データを形成するとともに、前記情報入力画像データを送出し、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末宛に通信系統に向けて送信できる手段を備えたことを特徴とするウェブ情報送出処理装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、隠蔽画面とそれを顕在化するツールによって顧客とコミュニケーションできるコミュニケーション・システム及びウェブ情報送出処理装置に関するものである。

さらに詳しくは、本発明は、ユーザー端末装置を使用し、隠蔽された画面を目視可能にすることにより、低コストで最大限のパフォーマンスを上げることでできるマーケティングを行うための手法を構築できる拡張性の高いコミュニケーション・システム及びそのためのウェブ情報を送出できるウェブ情報送出処理装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】

従来より、各種事業者は、市場調査や会員獲得をするために、各種のマーケティングツール等を駆使してマーケティングを行っていることは、周知のとおりである。

ここで、マーケティングツールの一つとして、パンフレットを利用したマーケティングについて説明する。すなわち、事業者は例えばURL (Uniform Resource Locator; インターネット上に存在する情報にアクセスする手順及び所在を記述

する規格)を記述したパンフレットを顧客に配布する。当該顧客は、このパンフレットに記載されたURLをユーザー端末装置に入力することにより事業者のウェブサイトへのアクセスをする。当該事業者は、前記アクセス時に顧客の情報を収集することにより、市場調査や会員獲得などをしている(第1の従来技術)。

【0003】

次に、マーケティングツールの一つとして、ダイレクトメールを利用したマーケティングについて説明する。すなわち、事業者は、上述同様にURLを記載したダイレクトメールを顧客に郵送などする。顧客は、ダイレクトメールに記載されたURLをユーザー端末装置に入力することにより事業者のウェブサイトへのアクセスをする。事業者は、前記アクセス時に顧客の情報を収集することにより、市場調査や会員獲得などをしている(第2の従来技術)。

【0004】

さらに、マーケティングツールの一つとして、CD(コンパクト・ディスク)を利用したマーケティングについて説明する。すなわち、事業者は、また、当該マーケティングツールの他の方法としては、上述同様にURLを記述したCDを顧客に郵送や配布する。顧客は、当該CDをユーザー端末装置に読み込ませることにより、事業者のウェブサイトへのアクセスをする。事業者は、前記アクセス時に顧客の情報を収集することにより、市場調査や会員獲得などをしている(第3の従来技術)。この場合、URLの手作業による入力作業が省けるので、パンフレットやダイレクトメールよりもアクセス率がアップすることが期待されている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上述した第1の従来技術によれば、1)類似のものが多くで革新しさがない、2)パンフレットの配布をするために人件費がかかる、3)配布するツールにはURLの告知のみで、そのツール自体に何らの機能がなく、それゆえ、いつも代わり映えがせず、顧客の興味を惹かない、などの欠点があった。

【0006】

また、上述した第2の従来技術によれば、1)回収率が低い、2)ウェブサイ

トへのアクセスが少ない、3) 事業者はダイレクトメールを出すために、多く労力を費やしている割に利点が少ない、などの欠点があった。さらに、事業者のウェブサイトと店舗、また、商品サービスの再誘導などの融合が図れていない。

【0007】

加えて、上述した第3の従来技術によれば、1) CDを作成し、これを郵送や配布をするため多大なコストがかかる、2) アクセス数は上記第1の従来技術や第2の従来技術よりも増加しているが、顧客登録などに必ずしもつながらない、という欠点があった。

【0008】

本発明は、上述した欠点を解消し、効率的なウェブサイトへの誘導ができ、顧客データベースを容易に構築でき、しかも、店舗や購入した商品とウェブサイトの融合などが可能なコミュニケーション・システム及びウェブ情報送出処理装置を提供することを目的としている。

【0009】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、請求項1記載の発明に係るコミュニケーション・システムは、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データ、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データ、及び、情報入力画像データを形成するとともに、前記情報入力画像データを送出でき、かつ、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを送信するウェブ情報送出処理装置と、

各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を有するユーザー端末装置とが通信系統で接続されてなるコミュニケーション・システムであって、

前記ユーザー端末装置は、入力されたURLに基づいて前記ウェブ情報送出処理装置にアクセスし、所定の情報入力画面データを前記ウェブ情報送出処理装置

から当該ユーザー端末装置に取込んで前記表示手段に表示させ、当該情報入力画面データが要求する情報に対する情報が入力されたときに当該情報を前記ウェブ情報送出処理装置に送出し、

かつ、前記ユーザー端末装置は、当該情報の送出によって前記ウェブ情報送出処理装置から送られてくる前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを表示手段上に表示させ、前記隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にすることによりコミュニケーションしようとする情報を提供できるようにしたことを特徴とするものである。

【0010】

上記目的を達成するため、請求項2記載の発明に係るウェブ情報送出処理装置は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成し、かつ、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末宛に通信系統に向けて送信できる手段を備えたことを特徴とするものである。

【0011】

上記目的を達成するため、請求項3記載の発明に係るウェブ情報送出処理装置は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データ、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データ、及び、情報入力画像データを形成するとともに、前記情報入力画像データを送出でき、かつ、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末宛に通信系統に向けて送信できる手段を備えたことを特徴とするものである。

【0012】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

【本発明の実施の形態】

図1ないし図5は本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システム

を説明するためのものである。

【0013】

ここに、図1は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステムを示すブロック図である。

この図1において、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システム1は、大別すると、ウェブ情報送出処理装置3と、ユーザ端末装置5, 5, …と、前記ウェブ情報送出処理装置3と前記各ユーザ端末装置5, 5, …とを接続するインターネット等の通信系統4とから構成されている。

【0014】

ここで、前記ウェブ情報送出処理装置3は、大別すると、映像発信サーバ31と、受信情報処理サーバ32と、情報設定サーバ33とから構成されている。

また、前記映像発信サーバ31は、図示しないが、複数の中央処理ユニット、主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、通信装置、LAN(ローカル・エリア・ネットワーク)ユニットなどを備えている。前記映像発信サーバ31のハードディスク装置には、所定の言語によるオペレーティングシステムと、映像発信アプリケーションプログラムとが格納されている。

【0015】

映像発信サーバ31の主メモリにハードディスク装置のオペレーティングシステムが展開記憶されて、前記中央処理ユニットが当該オペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、主メモリにハードディスク装置の映像発信アプリケーションプログラムが展開記憶されて前記中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で映像発信アプリケーションプログラムを実行することにより上述した映像発信動作を実行できるようになっている。

【0016】

前記受信情報処理サーバ32も、図示しないが、複数の中央処理ユニット、主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、LANユニットなどを備えている。前記受信情報処理サーバ32のハードディスク装置には所定の言語によるオペレーティングシステムと、受信情報処理アプリケーションプログラムが格納されている。

【0017】

前記受信情報処理サーバ32の主メモリにハードディスク装置のオペレーティングシステムが展開記憶されて、前記中央処理ユニットが当該オペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、主メモリにハードディスク装置の受信情報処理アプリケーションプログラムが展開記憶されて中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で受信情報処理アプリケーションプログラムを実行することにより上述した受信情報処理動作を実行できるようになっている。

【0018】

前記情報設定サーバ33も、図示しないが、複数の中央処理ユニット、主メモリ、入出力インターフェース、ハードディスク装置、LANユニットなどを備えており、当該情報設定サーバ33の中央処理ユニットが所定言語のオペレーティングシステムを実行することにより基本動作をし、かつ、前記中央処理ユニットが上記オペレーティングシステム上で情報設定アプリケーションプログラムを実行することにより上述した情報設定動作を実行できるようになっている。

【0019】

また、前記映像発信サーバ31、前記受信情報処理サーバ32及び前記情報設定サーバ33は、図示しないがLANケーブル34で接続されている。

ここで、映像発信サーバ31は、上記映像発信アプリケーションプログラムを前記中央処理ユニットが実行することにより、基本的には、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成し、かつ、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末装置5宛に通信系統4に向けて送信できる手段を備えていればよい。

【0020】

実際には、前記映像発信サーバ31は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データと

を形成するとともに、情報入力画像データを形成し、前記情報入力画像データをアクセスしてきたユーザ端末装置5宛に通信系統4に送出できる機能と、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データをアクセスしてきたユーザー端末装置5宛に通信系統4に向けて送信できる手段とを備えることが好ましい。また、前記映像発信サーバ31は、前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、当該収集情報を前記受信情報処理サーバ32に与える。

【0021】

前記受信情報処理サーバ32は、受信情報処理アプリケーションプログラムを当該中央処理ユニットが実行することにより、当該収集情報を所定の手順で処理しデータベース化するようになっている。

【0022】

前記情報設定サーバ33は、情報設定アプリケーションプログラムを当該中央処理ユニットが実行することにより、前記映像発信サーバ31及び前記受信情報処理サーバ32に必要な設定を行う手段を実現している。

【0023】

なお、前記ウェブ情報送出処理装置3は、情報発信者の所有であっても所有でなくてもよい。要は、情報発信者とユーザーとがウェブ情報送出処理装置3とユーザ端末装置5を使用してコミュニケーションを行なうことができるものであればよい。

【0024】

次に、前記ユーザ端末装置5、5、…は、例えばディスクトップ型パソコンコンピュータ（以下、「パソコンコンピュータ」を「パソコン」と略称する）、ノート型パソコン、モバイルコンピュータ（移動体コンピュータ）、PDA等種々のものが提供されている。要は、ユーザ端末装置5としては、各種情報を入力するための情報入力手段、情報入力画像データやその他の表示データを表示する表示手段及び各種制御や情報を処理する処理手段を有するものであれば、どのようなものであってもよい。以下では、ユーザ端末装置5は、ディスクトップ型

パソコンで構成したものとして説明する。

【0025】

図2は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムで使用されるユーザ端末装置の構成例を示すブロック図である。

この図2において、ユーザ端末装置5は、例えば、各種制御や情報を処理する処理手段としてのコンピュータ本体51と、各種情報を入力する情報入力手段としてのキーボード52及びマウス53と、表示データを表示する表示手段としてのディスプレイ装置54とから構成されている。

【0026】

また、コンピュータ本体51には、図示しないが、中央処理ユニット(CPU)、主メモリ、入出力インターフェイス、ハードディスク装置、これらを接続するバスラインなどが設けられている。前記コンピュータ本体51のハードディスク装置には、少なくとも、オペレーティングシステムと、ブラウザプログラムとが格納されている。ここで、ブラウザプログラムとは、通信系統(インターネット)4を介してWWWを閲覧できるプログラムのことをいう。

【0027】

前記コンピュータ本体51の電源が入ると、ハードディスク装置から主メモリにオペレーティングシステムが展開記憶されて基本動作をし、かつ、ブラウザプログラムが起動されることにより、ハードディスク装置から主メモリにブラウザプログラムが展開記憶され、この主メモリ上のブラウザプログラムをCPUが処理することにより、ディスプレイ装置54上にブラウザ画面が表示されてウェブ情報送出処理装置3への接続が可能な状態になる。

【0028】

前記ユーザー端末装置5のコンピュータ本体51が、このような状態になったところで、キーボード52からブラウザ画面の所定の入力窓にURLが入力されると、このURLに基づいて前記CPUが動作し前記ウェブ情報送出処理装置3に通信系統4を介してアクセスし、前記ウェブ情報送出処理装置3から所定の情報入力画面データを取り込み前記ディスプレイ装置54に表示させ、前記キーボード52等より当該情報入力画面が要求する情報に対する情報が入力されたときに

当該情報を前記ウェブ情報送出処理装置3に送出し、かつ、当該情報の送出によって前記ウェブ情報送出処理装置3から送られてくる前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを前記ディスプレイ装置54上に表示させ、前記隠蔽画像を目視にて認識可能な状態にすることによりコミュニケーションしようとする情報を提供できるようになっている。

【0029】

このように構成されたコミュニケーション・システムの動作を図1及び図2を基に、図3ないし図6を参照して説明する。

ここに、図3は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置の動作を説明するためのフローチャートである。図4は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのウェブ情報送出処理装置の動作を説明するためのフローチャートである。図5は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置のディスプレイ装置に表示される画面の例を示す図である。図6は、本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置のディスプレイ装置に表示される画面の他の例を示す図である。

【0030】

まず、情報発信者は、ウェブ情報送出処理装置3の情報設定サーバ33を使用し、ユーザーとコミュニケーションをするための必要な設定を映像発信サーバ31及び受信情報処理サーバ32に行う。これにより、前記映像発信サーバー31は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成するとともに、情報入力画像データを形成し、かつ、前記情報入力画像データを、アクセスしてきたユーザ端末装置5のアドレスを付けて通信系統4に送出できる機能と、その送出した前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報を受信したときに、前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを、アクセスしてきたユーザー端末5のアドレスを付けて通信系統4に向けて送信できる手段とを実現できる。また、前記映像発信サーバ31は、前記情報入力画像データにて要求された情報に

対する収集情報を受信したときに、当該収集情報を前記受信情報処理サーバ32に与える機能も実現している。

【0031】

次に、ウェブ情報送出処理装置3を使用する情報発信者は、各種配布手段を使用し、ウェブ情報送出処理装置3へアクセスするためのURLを知らしめる。

次に、図3、図5及び図6を参照しながらユーザ端末装置5の動作を以下に説明してゆく。

【0032】

まず、ユーザーは、ユーザ端末装置5のディスプレイ装置54に表示されたブラウザ画面の所定の入力窓に、各種配布手段を通じて知った前記URLをキーボード52を使用して入力し、マウス53を使用して移動ボタンをクリックする（図3のS101）。

【0033】

すると、前記ユーザ端末装置5のCPUは、前記情報処理システム3の映像発信サーバー31にアクセスする接続処理を実行する（図3のS102）。前記ユーザ端末装置5のCPUは、前記ウェブ情報送出処理装置3への接続処理が終了すると、まず、概要説明画像の映像データを受信してディスプレイ装置54に表示する受信表示処理を実行する（図3のS103）。これにより、ディスプレイ装置54には、図5（a）に示すように概要説明画像110が表示される。この概要説明画像110は、本件の説明や、注意事項が記載された画面であり、かつ、スタートボタン画像110aが設けられている。

【0034】

また、前記ユーザ端末装置5のCPUは、概要説明画像110のスタートボタン画像110aがクリックされたかを判断している（図3のS104；NO）。

ここで、前記ユーザ端末装置5のCPUが、概要説明画像110のスタートボタン画像110aがクリックされたと判断すると（図3のS104；YES）、ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31より情報入力画像データを受信してディスプレイ装置54に表示する情報入力画像データ受信表示処理を実行し（図3のS105）、情報の入力待ちになる（図3のS106；NO）。すると

、ディスプレイ装置54には、図5（b）に示すように情報入力画像120が表示される。この情報入力画像120には、例えば氏名、住所、メールアドレス、パーミッションなどの他に、送信（スタート）ボタン画像120aと、クリアボタン画像120bとが設けられている。

【0035】

ここで、ユーザーがキーボード52を使用し、かつ、必要に応じてマウス53を使用し、ディスプレイ装置54に表示された情報入力画像120の入力窓の全てに、情報入力画像120の要求された情報に対して必要な情報を入力し、送信（スタート）ボタン画像120aをクリックしたとする。

【0036】

すると、前記ユーザ端末装置5のCPUは、送信（スタート）ボタン画像120aがクリックされたことを検出して入力待ちを解除し（図3のS106；YES）、当該入力された情報（収集情報）を前記ウェブ情報送出処理装置3に送出する処理を実行する（図3のS107）。

【0037】

前記ユーザ端末装置5のCPUは、当該送信処理を終了すると、当該情報の送出によって前記ウェブ情報送出処理装置3から送られてくる前記隠蔽映像データ及び前記フィルタ映像データを受信して前記ディスプレイ装置54上に表示させるフィルタ映像データ受信表示処理を実行する（図3のS108）。これにより、ディスプレイ装置54には、図5（c）に示すように、画面の使用方法についての説明画像130と、隠蔽画像140と、フィルタ画像150とを表示する。説明画像130には、例えば「隠蔽画像140の上にフィルタ画像150をドラッグして重ねてください。文字や絵が見えてきます。」というような説明文が表示されている。

【0038】

また、隠蔽画像140には、例えば長方形形状をした画像で、普通に見ただけでは、何が記載されているか不明な状態の表示がされている。

さらに、フィルタ画像150は、例えば長方形形状をした画像で、隠蔽画像140に記載されている文字や絵などを顕在化させる発色の画像である。

【0039】

また、前記ユーザ端末装置5のCPUは、終了ボタンがクリックされたか判断しており（図3のS109；NO）、終了ボタンがクリックされれば（図3のS109；YES）、処理を終了する。

【0040】

ここで、ユーザーがマウス53を使ってフィルタ画像150を移動させる処理を行うと、前記ユーザ端末装置5のCPUは、そのドラッグ処理を実行する（図3のS109；NO-S110）。

【0041】

最初、前記ディスプレイ装置54には、図6（a）に示すように、説明画像130、隠蔽画像140及びフィルタ画像150が表示されている。この状態から、ユーザーがマウス53を使用し、ディスプレイ装置54上のフィルタ画像150をドラッグした状態でフィルタ画像150を移動させてゆき、その途中の状態が、図6（b）に示すような状態になる。

【0042】

さらに、ユーザーがマウス53を使用し、ディスプレイ装置54上のフィルタ画像150をドラッグした状態でフィルタ画像150を移動させて完全に隠蔽画像140に重ねると、図6（c）に示すように、隠蔽画像140は「大当たり、おめでとうございます」というように顕在化することになる。

【0043】

次に、ウェブ情報送出処理装置3の動作について図4を参照して説明する。

ウェブ情報送出処理装置3は、ユーザ端末装置5からの接続要求により図4のフローチャートの実行を開始する。

【0044】

まず、ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31の中央処理ユニットは、既に形成してある概要説明画像用の映像データ及び情報入力画像データを、アクセスしてきたユーザ端末装置5のアドレスを付して通信系統4に送出する処理を実行し（図4のS201）、当該情報入力画像データが要求する情報に対する収集情報の入力待ちになる（図4のS202；NOの繰り返し）。

【0045】

ここで、ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31の中央処理ユニットは、前記情報入力画像データにて要求された情報に対する収集情報をユーザ端末装置5から受信したときに（図4のS202；YES）、当該受信した収集情報を受信情報処理サーバ32にLANケーブル34を介して送信する（図4のS203）。

【0046】

ついで、前記ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31の中央処理ユニットは、所定の抽選処理などをした結果を基に隠蔽映像データを形成し、前記隠蔽映像データ及びフィルタ映像データを、アクセスしてきたユーザー端末5のアドレスを付して通信系統4に向けて送信し（図4のS204）、処理を終了する。

【0047】

一方、前記ウェブ情報送出処理装置3の受信情報処理サーバ32の中央処理ユニットは、予め定められた手順に従って当該収集情報をデータベース化する。

このような本発明の実施の形態によれば、ディスプレイ装置54上に表示された隠蔽画像140に、ユーザ端末装置5のディスプレイ装置54上に表示された所定の色調の発色するフィルタ画像150を重ねて顕在化させることにより、ユーザーに対して楽しみを与えることができ、これがために、効率的なウェブサイトへの誘導ができ、顧客データベースを容易に構築でき、しかも、店舗や購入した商品とウェブサイトの融合などが可能なコミュニケーション・システム及びウェブ情報送出処理装置を提供することができる。

【0048】

なお、本発明の実施の形態では、フィルタ画像150は単に単色を発色する光学特性の画像としたが、これに限定されるものではなく、例えば宣伝したいハンバガーの絵を縦・横方向に整然と並べて模様状態に表示させるとともに、当該模様状態の中に所定の発色がなされるようにしてもよい。

【0049】

[本発明の実施の形態の変形例]

図7及び図8は本発明の実施の形態の変形例に係るコミュニケーション・システムを説明するためのものである。ここに、図7は、本発明の実施の形態の変形例におけるディスプレイ装置上に表示される隠蔽画像とフィルタ画像とを示す図であって、図7(a)が隠蔽画像を、図7(b)がフィルタ画像を、それぞれ示したものである。また、図8は、本発明の実施の形態の変形例におけるディスプレイ装置上に表示される隠蔽画像にフィルタ画像を重ね合わせた状態を示す図である。

【0050】

ここで、本発明の実施の形態の変形例は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる透過光学特性を有するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成し、これら隠蔽映像データ及びフィルタ画像をユーザ端末装置に送出し、一つの顕在化画面にするようにしたものであり、隠蔽画像及びフィルタ画像の形成に特徴があり、他の点は本発明の実施の形態と全く同様である。したがって、本発明の実施の形態の変形例も、図1に示すコミュニケーション・システム1と図2に示すユーザ端末装置5を使用することにし、画像の違いのみを説明して他の説明を省略する。

【0051】

本発明の実施の形態の変形例では、前記ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31の中央処理ユニットは、表示させる画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、表示させる画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる透過光学特性を有するフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データとを形成しておく。また、前記ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31は、アクセスしてきたユーザ端末装置5に当該隠蔽映像データとフィルタ映像データを与える。

【0052】

すると、ユーザ端末装置5のコンピュータ本体51のCPUは、当該隠蔽映像データとフィルタ映像データをディスプレイ装置54に与えて、これらをディスプレイ装置54に表示させる。これにより、ディスプレイ装置54には、図7(

a) に示すような隠蔽画像240と、図7(b)示すようになフィルタ画像250とが表示される。

【0053】

このフィルタ画像250は、図7(b)に示すように、所定の面積を有する透過光学特性を有する媒体250aからなる。このフィルタ画像250は、前記ユーザー端末装置5のディスプレイ装置54に表示された画像のうち、隠蔽映像データによる隠蔽画像240を構成する表示点の位置に合わせた透過部を設けた透過光学特性を有する媒体250aから構成したものである。すなわち、前記媒体250aは、光を透過しない発色状態に、例えば5.0~0.1 [mm]程度の透過部250b、…(これら透過部250b、…は、図7では、黒色で示している。)を、隠蔽映像データによる隠蔽画像240を構成する表示点240aの位置に合わせて透過できるようにしてなるものである。なお、この媒体250aは、透過部250a、…の他に、隠蔽画像を認識するに邪魔にならない程度にダミー透過部を設けることにより、秘匿性を高めてもよい。さらに、この媒体250aは、透過部250a、…の他に、所定の映像を表示することにより、透過部250aを見えないようにすることにより秘匿性を高めるようにしてもよい。

【0054】

このような本発明の実施の形態の変形例に係るコミュニケーション・システムの動作を説明する。なお、情報発信者の情報設定処理及びURLをユーザーに知らしめる方法は、上述した本発明の実施の形態と全く同様であるので、説明を省略する。

【0055】

ユーザーは、ユーザー端末装置5のディスプレイ装置54に表示されているブラウザ画面にURLを入力し、ユーザー端末装置5をウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31に接続し、ウェブ情報送出処理装置3からユーザ端末装置5に、本コミュニケーション・システムの使用の仕方のデータを取り込む。ユーザーは、ユーザー端末装置5のディスプレイ装置54に表示された画像や、スピーカから聞こえる音声などから、本コミュニケーション・システムの使用の仕方を理解する。

【0056】

また、ユーザーは、ユーザ端末装置5の動作を次のステップに進めると、ユーザ端末装置5のコンピュータ本体51のCPUは、ウェブ情報送出処理装置3から情報入力画像データを受信し、ディスプレイ装置54にこの情報入力画像データを表示させる処理を行う。

【0057】

ユーザーは、前記ユーザ端末装置5のディスプレイ装置54上に表示されている情報入力画像で要求されている情報に対して必要な情報を入力すると、ユーザー端末装置5は、その入力された情報を収集情報としてウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31に送出する。ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31は、当該収集情報を受け取ると、受信情報処理サーバ32に当該収集情報を与えるとともに、隠蔽映像データとフィルタ映像データをユーザー端末装置5に送出する。

【0058】

前記ユーザー端末装置5のコンピュータ本体51のCPUは、前記映像発信サーバー31から送られてきた隠蔽映像データとフィルタ映像データをディスプレイ装置54に与えて、ディスプレイ装置54上に隠蔽画像240とフィルタ画像250とが重ならない状態で表示させる(図7参照)。これにより、ディスプレイ装置54には、図7(a)に示すような隠蔽画像240と、図7(b)に示すようなフィルタ画像250とが表示される。

【0059】

ユーザーは、マウス53を使用し、図7(b)に示すフィルタ画像250をドラックし、図7(a)に示す隠蔽画像240に重ね合わせる。すると、図8に示すように、隠蔽画像240とフィルタ画像250とが重なって、一つの顕在画像260が作成されることになる。

【0060】

本発明の実施の形態の変形例では、顕在画像260としては、例えば「パンダの図形」が現れることになる。この顕在画像260が現れる理由は、図7(a)に示す隠蔽画像240の発光点240a, 240a, …(図では黒色で表示

されている)の位置と、図7(b)に示すフィルタ画像250の媒体250aの透過部250b, …の位置とが所定の関係に保たれるように設定されていることから、「パンダの图形」として黒色の图形となって顕在化し、図8に示す顕在化画面260として表示されるものである。

【0061】

このように上記コミュニケーション・システム1では、ディスプレイ装置54の同一画面上に隠蔽画像240とフィルタ画像250とを別々に表示し、ユーザーによる操作でフィルタ画像250を隠蔽画像240に重ね合わせることによって、ユーザー端末装置5のディスプレイ装置54上に表示されたコミュニケーションしようとした情報を、ユーザーに認識させることができるようにしたものである。

【0062】

なお、前記隠蔽画像240は、例えば宣伝したいハンバガーの絵を縦・横方向に整然と並べて模様状態に表示させ、それらハンバガーの絵の模様状態の中にコミュニケーションさせる情報(表示点240a, …で形成したもの)を表示するように構成し、かつ、前記フィルタ画像250も、例えば宣伝したいハンバガーの絵を縦・横方向に整然と並べて模様状態に表示させ、それらハンバガーの絵の模様状態の中に、当該隠蔽画像240の表示点240a, …に合わせて位置関係になるように透過部250b, …を設けるようにしてもよい。

【0063】

ユーザーは、この認識した情報を基に、所定の情報を得ることができる。なお、上記受信情報処理サーバ32による顧客情報の処理については、本発明の実施の形態と同様に行なうものとする。

【0064】

このように本発明の実施の形態の変形例では、映像発信サーバ31は、隠蔽画像を表示させるための隠蔽映像データと、隠蔽画像を顕在化させるフィルタ画像を表示させるためのフィルタ映像データをユーザ端末装置5に配信し、かつ、ユーザー側では、ユーザー端末装置5のディスプレイ装置54上に隠蔽画像240とフィルタ画像250とを表示させ、隠蔽画像240にフィルタ画像250を重

ね合わせることにより、ユーザーにコミュニケーションするためのデータを与えることができるうことになる。

【0065】

このような本発明の実施の形態の変形例によれば、本発明の実施の形態と同様な利点を得ることができる。

さらに、本発明の実施の形態やその変形例によれば、次の利点がある。

【0066】

(1) 隠蔽画像240及びフィルタ画像250は映像発信サーバ31側で任意に作成できるため、コミュニケーションしたい画像の変更の自由度が高い。

(2) 動きのある隠蔽秘匿したい画像を表示することができ、かつ、隠蔽秘匿したい画像を効果的に認識可能にすることができる。

【0067】

[本発明のその他の実施の形態]

本発明の実施の形態やその変形例は、それぞれオンラインシステムで説明したが、オフラインシステムで構成してもよい。すなわち、本発明のその他の実施の形態において、ウェブ情報送出処理装置3は、コミュニケーションしたい情報を隠蔽映像データとともに、これに合った光学特性を有するフィルタ映像データを、例えばビデオテープ、CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVDなどの記憶媒体に格納し、当該記憶媒体をユーザ端末装置5に渡し、これら記憶媒体の映像データをユーザ端末装置5で再生し、かつ、ユーザ端末装置5のディスプレイ装置54に隠蔽画像240とフィルタ画像250を表示し、これらを重ね合わせることにより隠蔽画像を顕在化し、コミュニケーション情報をユーザーに与えるようにしてもよい。この場合、ユーザーからの情報は、電子メール、ファクシミリ、あるいは、通常の郵便を使用するなどすればよい。

【0068】

このような他の実施の形態によっても、本発明の実施の形態やその変形例の利点と同じ利点を得ることができる。

[応用例]

図9は、本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムの

映像の流れを説明するための図である。

【0069】

この図9において、本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムでも、図1に示すコミュニケーション・システムと、図2に示すユーザ端末装置5とを使用するので、ハードウェアの説明を省略する。

【0070】

本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムでは、ウェブ情報送出処理装置3が、ユーザーのユーザ端末装置5に対し、最初に「概要説明画面」を与え、ついで「アンケート入力画面」を表示させて必要な情報を収集し、収集が完了すると次に「ゲーム画面」になり、ゲームを完了した後に、隠蔽画像140及びフィルタ画像150を表示させるようにしたものである。ユーザーは、ユーザーの操作により、ユーザ端末装置5に表示されている隠蔽画像140にフィルタ画像150を重ね合わせることにより、例えば「大当たり、おめでとうございます。」などの表示がなされるようにしたものである。

【0071】

このような本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムについて、図9を参照して説明する。この図9において、符号54はユーザ端末装置5のディスプレイ装置である。

【0072】

また、情報発信者の情報設定処理と、URLをユーザーに知らしめる方法は、上述した本発明の実施の形態と全く同様であるので、説明を省略する。

ユーザーは、ユーザー端末装置5のディスプレイ装置54に表示されているブラウザ画面にURLを入力し、ユーザー端末装置5をウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31に接続し、ウェブ情報送出処理装置3からユーザ端末装置5に、本コミュニケーション・システムの使用の仕方のデータを取り込む。これにより、図9(a)に示すような概要説明画面110を得る。また、この概要説明画面110の他に、スピーカから概要説明が音声で流れる。ユーザーは、当該画面110や音声などにより、本コミュニケーション・システムの使用の仕方を理解する。

【0073】

また、ユーザーは、ユーザ端末装置5の動作を次のステップに進めると、ユーザ端末装置5のコンピュータ本体51のCPUは、ウェブ情報送出処理装置3から情報入力画像データを受信し、ディスプレイ装置54にこの情報入力画像データを表示させる処理を行う。これにより、ディスプレイ装置54には、図9（b）に示すようなアンケート入力画面のような情報入力画像120が表示される。

【0074】

ユーザーは、前記ユーザ端末装置5のディスプレイ装置54上に表示されている情報入力画像120で要求されている情報に対して必要な情報を全て入力すると、ユーザ端末装置5は、その入力された情報を収集情報としてウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31に送出する。ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31は、当該収集情報を受け取ると、受信情報処理サーバ32に当該収集情報を与えるとともに、ゲームプログラムを送出する。この場合、ゲームプログラムは、図9（f）に示すように、ジグソーパズルプログラム310や、所定のストーリでかつ選択場面のあるアニメーションプログラム320など、アンケートや市場調査の目的や性格に応じて選択できるようになっている。

【0075】

ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31は、情報設定サーバ33により設定されたゲームデータ（例えばジグソーパズルプログラム310）をユーザ端末装置5に送出する。

【0076】

ユーザ端末装置5のコンピュータ本体51のCPUは、当該ゲームプログラムを受信して主メモリに展開記憶し、この主メモリ上のゲームプログラムを実行する。すると、ディスプレイ装置54には、図9（c）に示すような、ゲーム画面125になる。

【0077】

ここで、ユーザーは、マウス53やキーボード52を使用し、ディスプレイ装置54上のゲーム画面125のゲームを楽しむ。ユーザーがゲーム画面125の中で、ゲームを完成させると、ユーザ端末装置5のコンピュータ本体51のCP

Uは、ゲームが完成した旨を、ウェブ情報送出処理装置3に通知する。

【0078】

ウェブ情報送出処理装置3の映像発信サーバ31は、当該通知を受け取ると、所定の抽選処理を実行し、その抽選結果を隠蔽映像データ内に反映させた状態の隠蔽映像データとフィルタ映像データをユーザー端末装置5に送出する。

【0079】

前記ユーザー端末装置5のコンピュータ本体51のCPUは、前記映像発信サーバー31から送られてきた隠蔽映像データとフィルタ映像データをディスプレイ装置54に与えて、ディスプレイ装置54の同一画面上に、図9(d)に示すように、フィルタ画面の取扱説明画面130と、隠蔽画像140と、フィルタ画像150とが重ならない状態で表示させる。これにより、ディスプレイ装置54には、図9(d)に示すように、フィルタ画面の取扱説明画面130と、隠蔽画像140と、フィルタ画像150とが表示されている。

【0080】

ユーザーは、マウス53を使用し、図9(d)に示すように、フィルタ画像150をドラックし、隠蔽画像140に重ね合わせる。すると、図9(e)に示すように、隠蔽画像140とフィルタ画像150とが重なると、「大当たり、おめでとうございます」というように一つの顕在画像160が表示されることになる。

【0081】

このように本発明の実施の形態の応用例によれば、アンケート入力の他にゲームを楽しむことができ、ゲームの完成の曉には、抽選結果が隠蔽画像140として表示されるとともに、フィルタ画像150も並列的に表示され、かつ、フィルタ画像150を隠蔽画像140に重ねることにより、抽選結果を顕在化画面160として得ることができるので、ユーザーに対して楽しみを与えることができ、これがために、効率的なウェブサイトへの誘導ができ、かつ収集情報を容易に得ることができることから顧客データベースを容易に構築でき、しかも、店舗や購入した商品とウェブサイトの融合などが可能なコミュニケーション・システム及びウェブ情報送出処理装置を提供することができる。

【0082】

【発明の効果】

以上説明したように、請求項1記載の発明によれば、ユーザーに対して隠蔽画像とフィルタ画像とを同時に並列的に表示させるというコミュニケーションツールにより、ユーザー側には、所定の特典が与えられる他、いろいろなアドバイスを受けることができ、かつ、サイトの積極活用・購入を促すことができるとともに、事業者（情報発信者）に対しては、ユーザーに関するデータベースを構築できるほか、抽選等のあたったときにでも、ユーザーの好みや個人情報から当該ユーザーにもっとも相応しい景品・サービスなどを提供でき、これらを通じてユーザー獲得の増加を図ることができる。

【0083】

請求項2記載の発明によれば、隠蔽映像データとフィルタ映像データとをアクセスしてきたユーザ端末装置に対して送出できるので、情報隠蔽映像データとフィルタ映像データとをアクセスしてきたユーザ端末装置に対して送出できるので、サイトの積極活用・購入を促すことができる情報を発信できるウェブ情報送出処理装置を提供できるという効果がある。

【0084】

請求項3記載の発明によれば、情報入力画像データを送出し、その情報入力画像データで要求している情報に対する情報を収集情報として受信でき、かつ、それを受信したときに、情報隠蔽映像データとフィルタ映像データとをアクセスしてきたユーザ端末装置に対して送出できるので、サイトの積極活用・購入を促すことができる情報を発信できるとともに、ユーザーに関するデータベースを容易に構築できるウェブ情報送出処理装置を提供できるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施の形態に係るコミュニケーションカードシステムを示すブロック図である。

【図2】

本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムで使用されるユー

ザ端末装置の構成例を示すブロック図である。

【図3】

本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置の動作を説明するためのフローチャートである。

【図4】

本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのウェブ情報送出処理装置の動作を説明するためのフローチャートである。

【図5】

本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置のディスプレイ装置に表示される画面の例を示す図である。

【図6】

本発明の実施の形態に係るコミュニケーション・システムのユーザ端末装置のディスプレイ装置に表示される画面の他の例を示す図である。

【図7】

本発明の実施の形態の変形例におけるディスプレイ装置上に表示される隠蔽画像とフィルタ画像とを示す図である。

【図8】

本発明の実施の形態の変形例におけるディスプレイ装置上に表示される隠蔽画像にフィルタ画像を重ね合わせた状態を示す図である。

【図9】

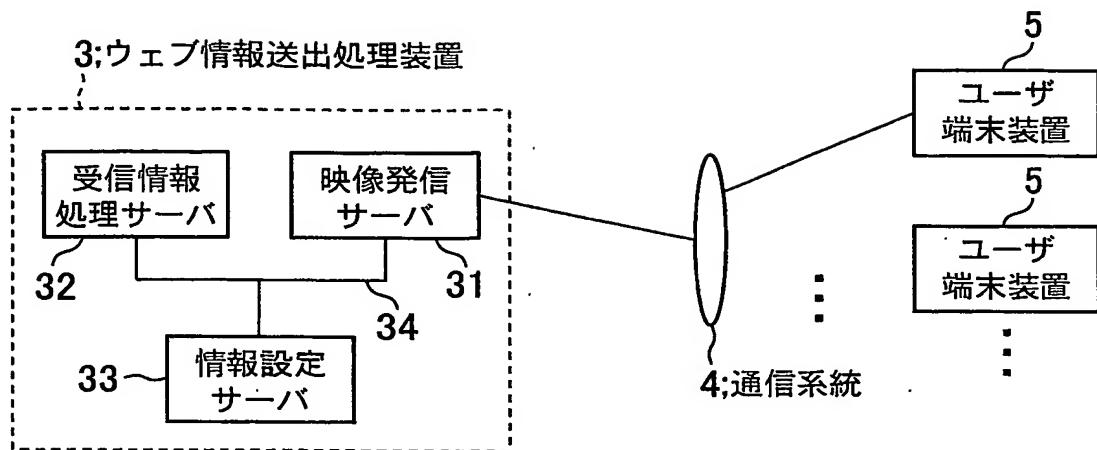
本発明の実施の形態の応用例に係るコミュニケーション・システムの映像の流れを説明するための図である。

【符号の説明】

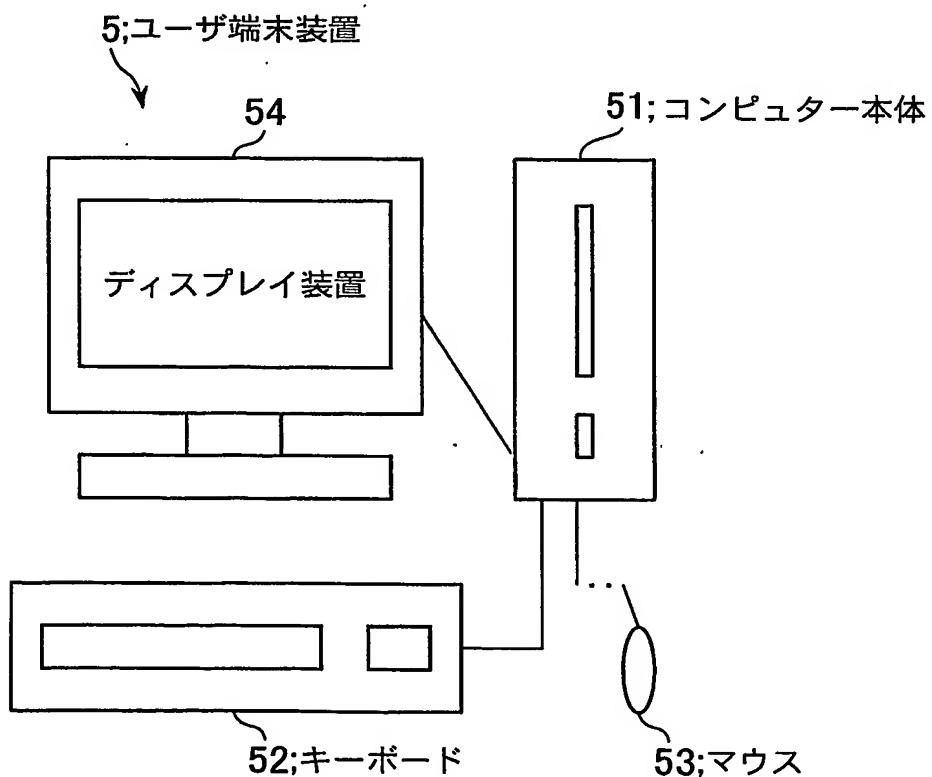
- 1 コミュニケーション・システム
- 3 ウェブ情報送出処理装置
- 4 通信系統
- 5 ユーザ端末装置
- 3.1 映像発信サーバ
- 3.2 受信情報処理サーバ

- 3 3 情報設定サーバ
- 3 4 LANケーブル
- 5 1 コンピュータ本体
- 5 2 キーボード
- 5 3 マウス
- 5 4 ディスプレイ装置

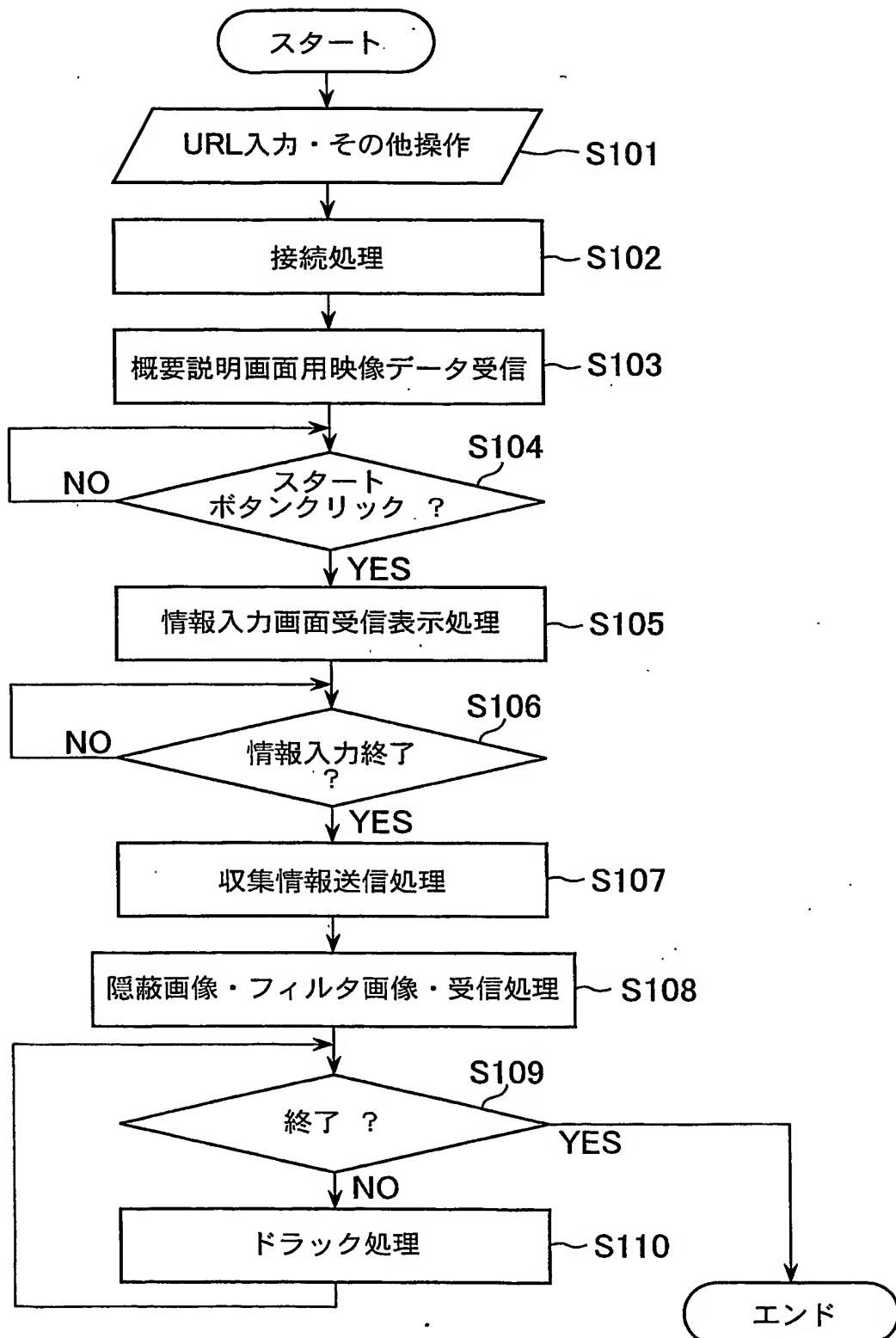
【書類名】 図面
【図1】



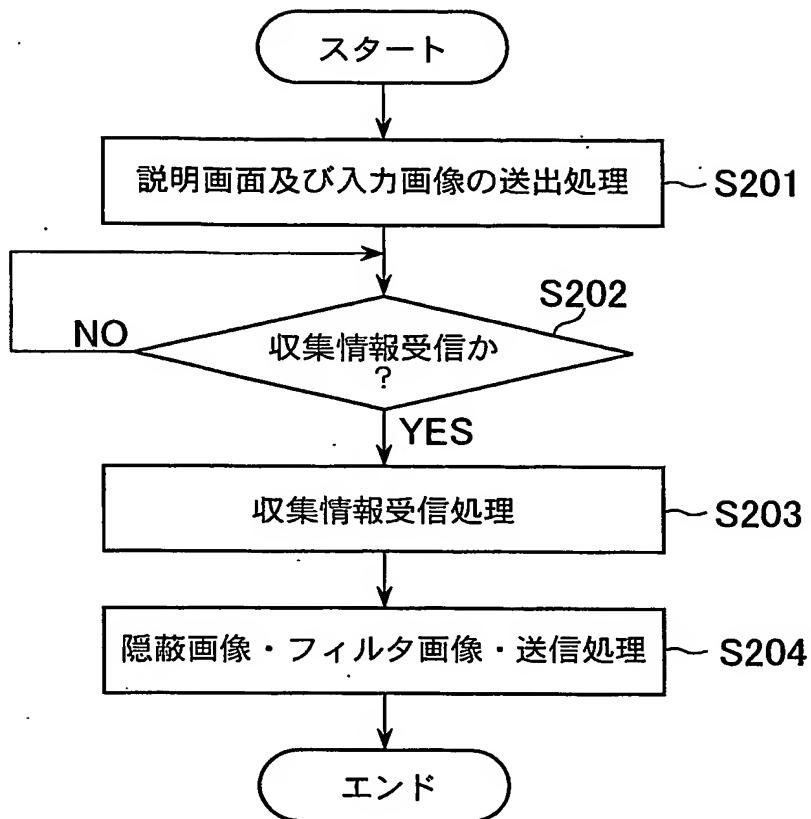
【図2】



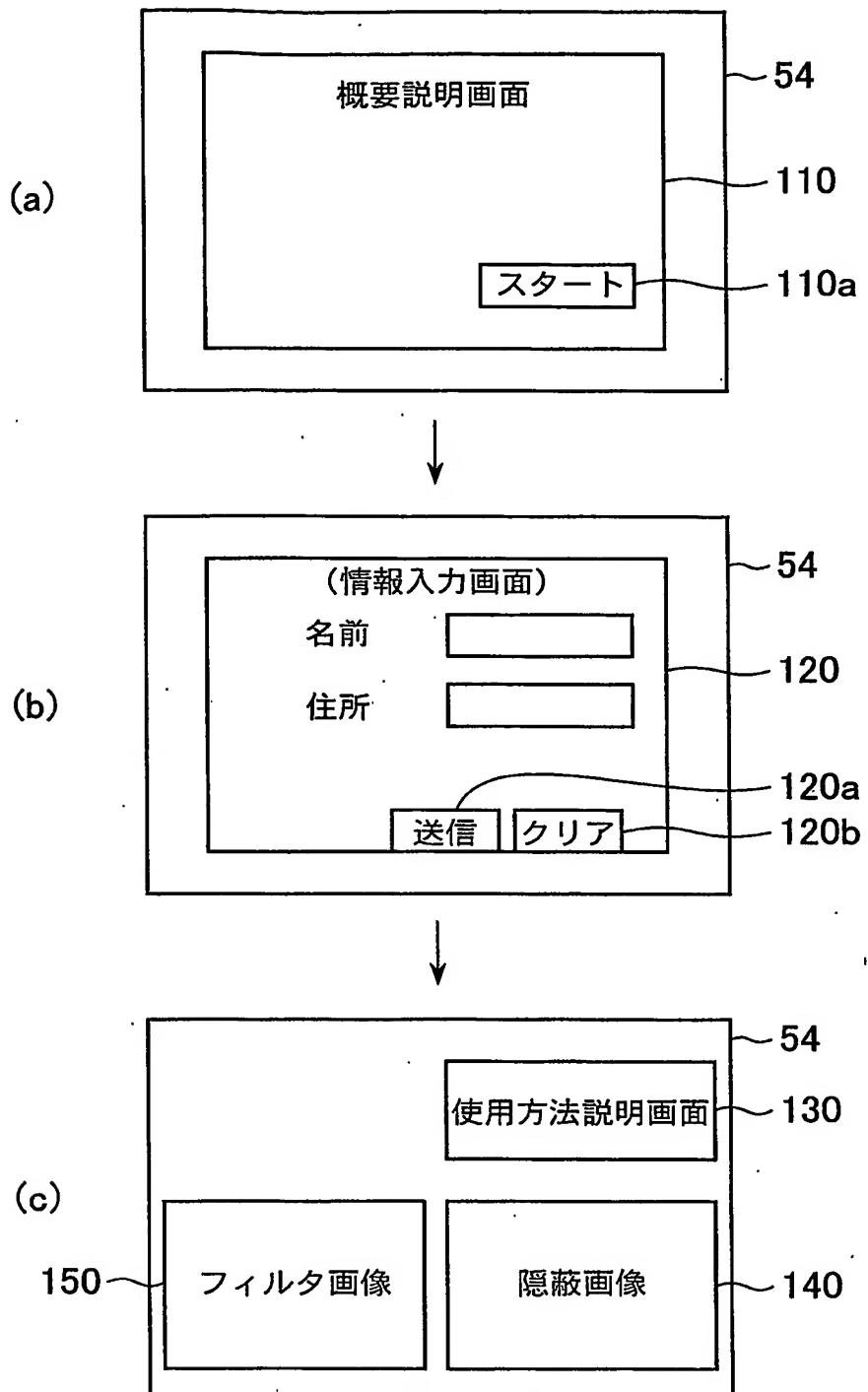
【図3】



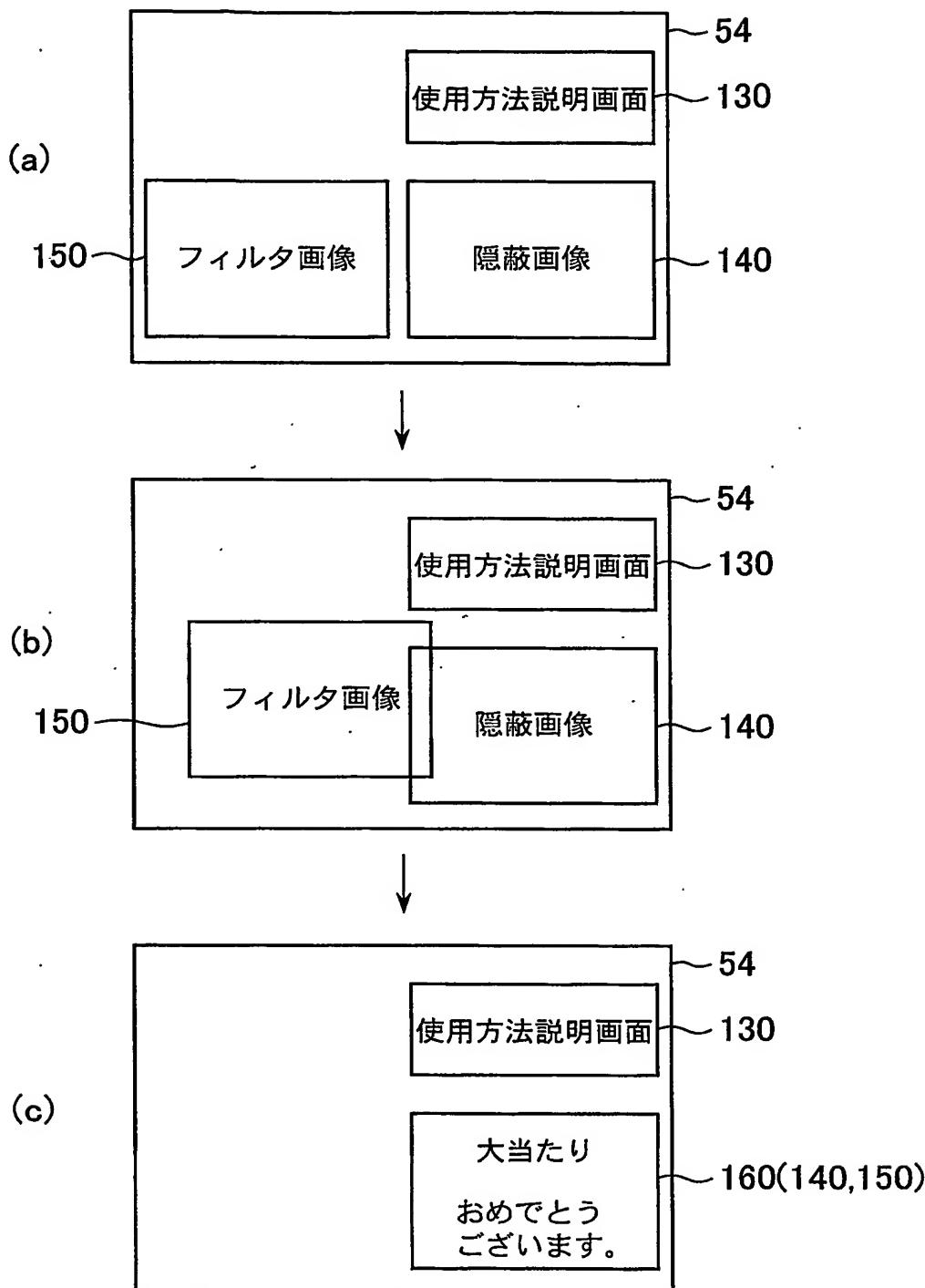
【図4】



【図5】



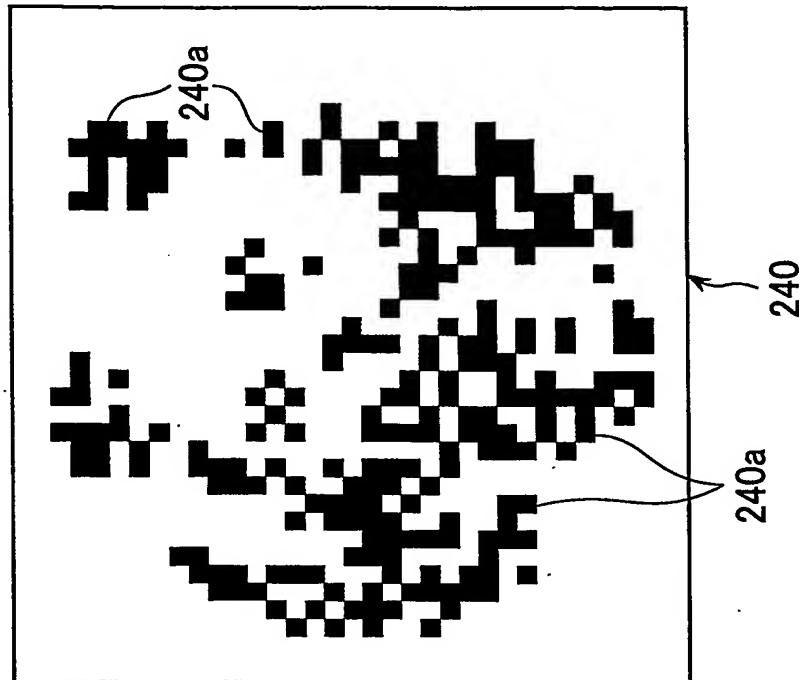
【図6】



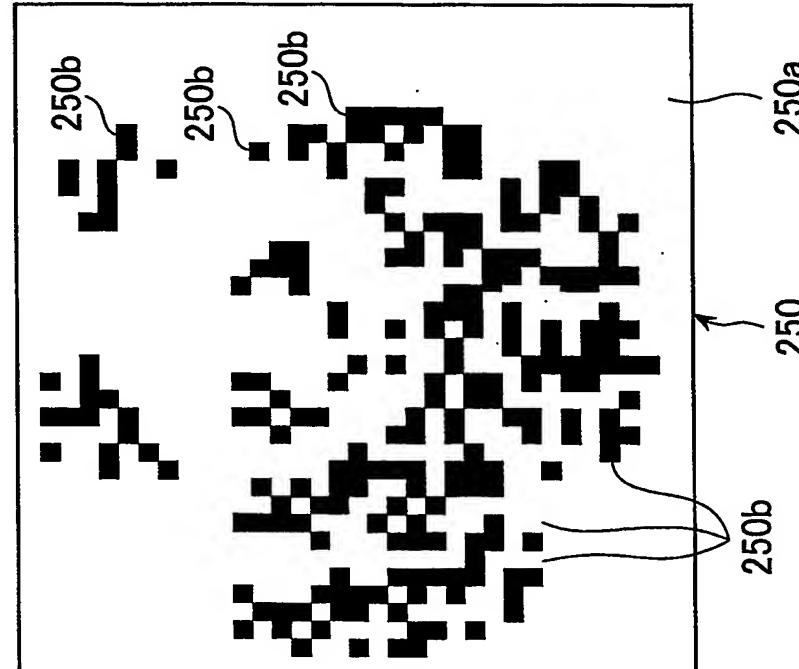
【図7】

54

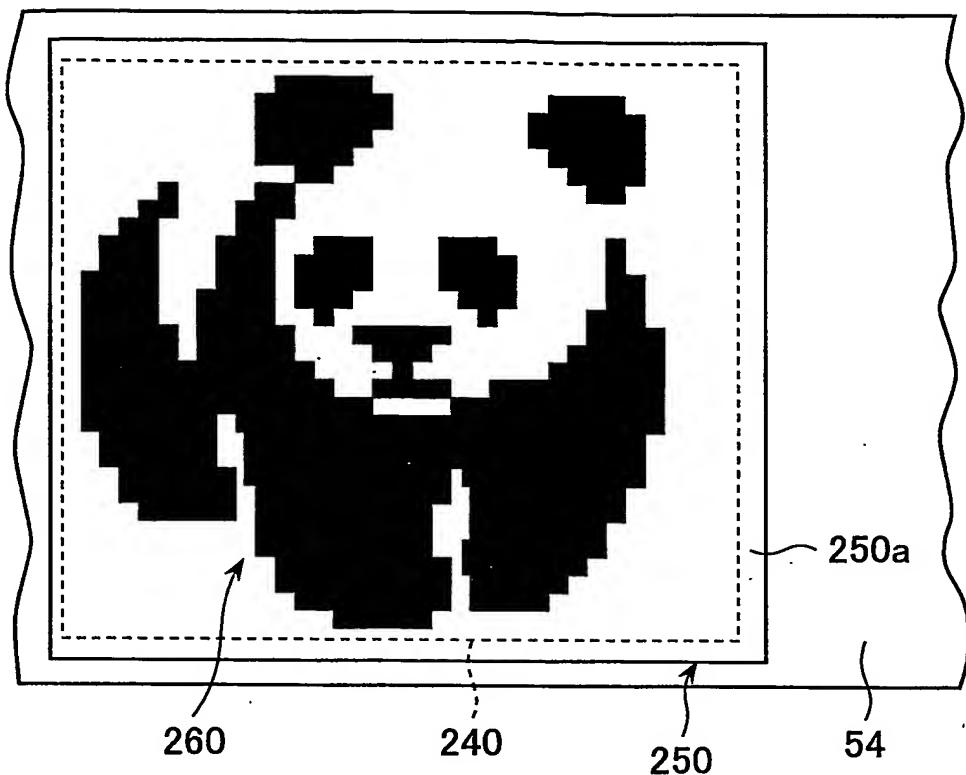
(a)



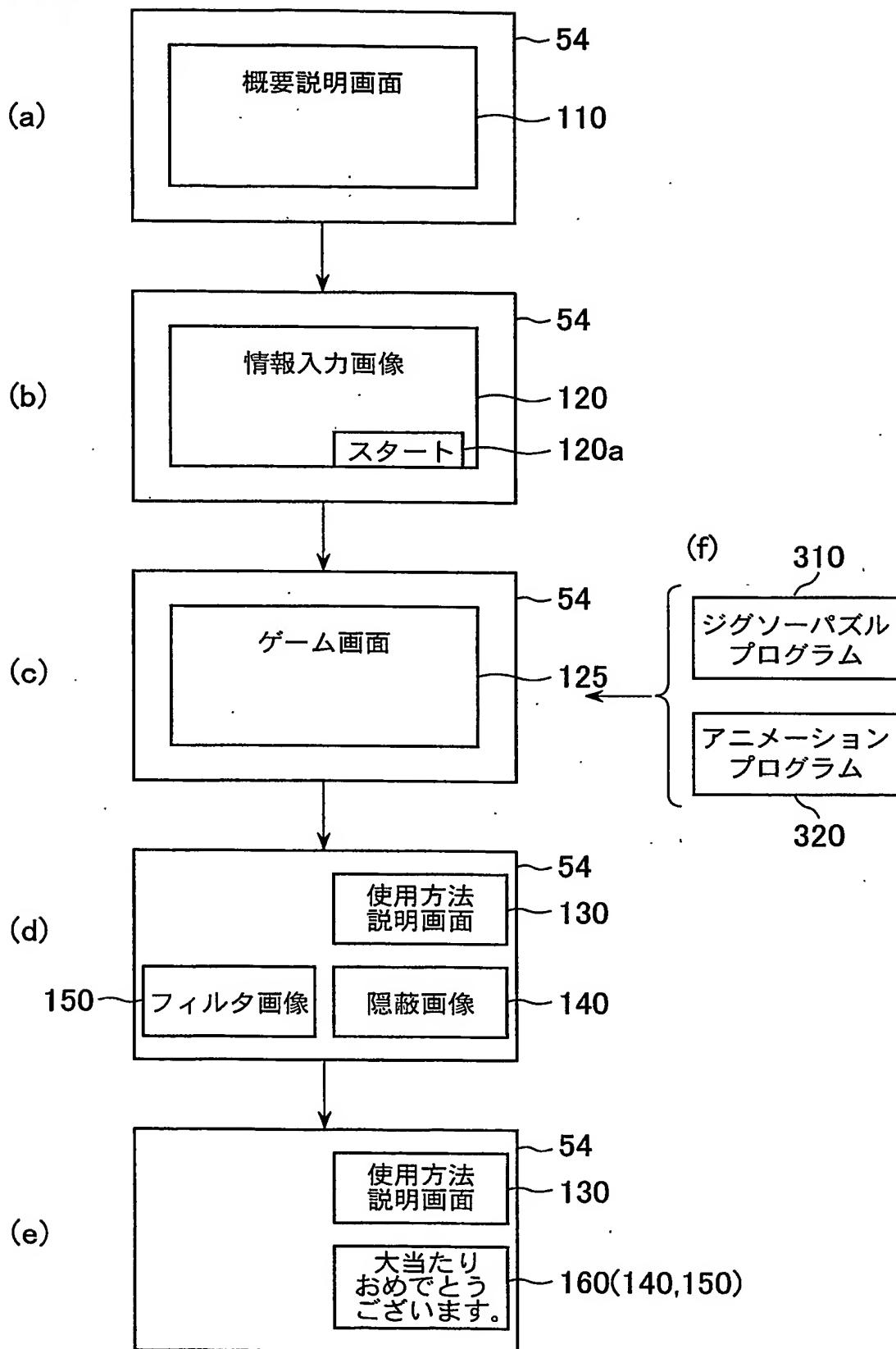
(b)



【図8】



【図9】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 効率的なウェブサイトへの誘導ができ、店舗や購入した商品とウェブサイトの融合などが可能なコミュニケーション・システムの提供。

【解決手段】 コミュニケーション・システム1は、ウェブ情報送出処理装置3とユーザ端末装置5を通信系統4で接続して構成される。ウェブ情報送出処理装置3は、画面中の所定のエリアに隠蔽画像を表示させる隠蔽映像データと、画面中の所定のエリア以外に隠蔽画像を顕在化させる色調を発色するフィルタ画像を表示させるフィルタ映像データと、情報入力画像データとを形成し、情報入力画像データを送出し、その情報入力画像データで要求された情報に対する収集情報を受信したときに、隠蔽映像データとフィルタ映像データをユーザ端末装置5に送信する。ユーザ端末装置5は、それらデータからディスプレイ装置54に隠蔽画像とフィルタ画像を表示し、隠蔽画像を顕在化可能にしている。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号 [501195485]

1. 変更年月日 2002年 5月 8日

[変更理由] 住所変更

住 所 東京都港区三田二丁目10番6号
氏 名 株式会社ネットワークス・プラス